

広島共立病院広報誌  
ネットワーク  
新年号  
2016 Winter  
No.038

# Network



松の花言葉  
「不老長寿」「永遠の若さ」



## 新年のご挨拶 2016年 元旦

広島共立病院 院長 村田 裕彦



謹んで新年のお喜びを申し上げます。

昨年中は大変お世話になりました。本年もよろしく願い申し上げます。

昨年2015年9月には新病院開院一周年を迎えることができました。これもひとえに皆様のご支援ご配慮の賜物と深く感謝しております。9月5日に開催いたしました、「新病院開院一周年記念交流会」には、松井一實広島市長をはじめ多くの方にご臨席賜り、暖かい励ましのお言葉をいただきました。皆様のご期待の大きさに身の引き締まる思いでした。本紙2～3面に来賓のご挨拶を掲載させていただきました。2年目を迎えた9月以降は、皆様からの言葉を糧に、全ての事が1年目よりレベルアップすべく全職員一丸となって奮闘しております。

さて、避難所として提供していた旧病院は、一昨年末の12月25日に避難所が閉鎖されその役目を終えました。もともと予定しておりました旧病院の活用のために昨年整備を行い、そして本館部分の解体工事が11月

より始まりました(写真下)。旧病院は三つの棟からなっておりましたが、営業活動ができるのは2004年に増築した北館(旧東館)だけです。まず5月に1階のリハビリ訓練室跡に、旧病院内にありましたメディカルフィットネス共立を移転し、約2倍の広さを確保してオープンいたしました。健康増進・疾病予防に大いに活用していきたいと思っております。2階は、50床の回復期リハビリテーション病棟でしたが、ここに6月より37床の短期入所生活介護施設(ショートステイ)を開設し、在宅医療を支援することになりました。そして、3階は、急性期病棟の一部20床分でしたが、8月より短時間通所リハビリテーション(短時間デイケア)を開設し、維持期リハビリテーションに対応することになりました。これまで広島共立病院は入院医療を積極的に行うことで地域包括ケアシステムの後方支援を行ってまいりましたが、これら北館の新たな事業は、地域包括ケアシステムに直接参加する事業展開となります。

P. F. ドラッカーは、著書「経営者の条件」の中で、成果をあげるための8つの習慣を示し、そのうちの一つに「機会に焦点を合わせる」ことをあげています。「まず何よりも、変化を脅威ではなく機会としてとらえなければならない。組織の内と外に変化を見つけ、機会として使えるかどうかを考えなければならない」と。超高齢社会の進行と人口減少に対峙するため医療提供体制が大きく変化してきています。わたくしたちも「変化を機会としてとらえ」ますが、地域の人々のためになっているか、人権は守られているか、を意識して、医療と介護が切れ目なく提供できるように連携を強化し、無差別平等の地域包括ケアシステムを構築していきたいと思っております。

最後になりましたが、皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



◀旧病院本館解体工事

## 広島共立病院 新病院開院一周年記念交流会

去る2015年9月5日（土）、ホテルグランヴィア広島に於いて、「広島共立病院 新病院開院一周年記念交流会」を開催いたしました。昨年は8.20広島豪雨土砂災害直後で「新病院落成記念交流会」を急遽中止いたしました。皆様にはご迷惑をお掛けいたしました。

この度の交流会では、広島市長をはじめ、県・市・区行政、市消防署、広大教授、県・市・隣接医師会長、民医連会長、安佐医師会会員の皆様、医療介護関係者の皆様、学校関係者の皆様など、154名の方々にご臨席を賜り、総勢200名の参加で、盛会の内に終えることができました。皆様の温かい御支援の賜物と深く感謝いたします。



### 来賓挨拶 ご挨拶の一部を掲載させていただきます。

#### 広島市長 松井 一貴 様

新病院の開院一周年、誠におめでとうございます。心からお喜び申し上げます。

広島共立病院は昭和52年の開設ということで、この地域の拠点病院としての総合診療を提供しておられ、地域のかかりつけ病院としての役割のみならず、診療の4本柱とされています急性期医療、回復期リハビリテーション、緩和ケア、さらに健康増進といった幅広い診療によりまして、地域の住民の方々の健康を支えていただいていると認識しています。

そして、私自身が印象に残っておりますのは、昨年8月です。豪雨災害の折りに、この施設を避難所として無償での提供をご提案いただきました。9月から12月の3カ月間という長期にわたって、村田院長先生をはじめとする皆さま方のご支援をいただき、多くの避難者の救済にあたっていただきました。あらためて、深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

病院が基本コンセプトとして掲げておられます「人と地球にやさしい病院」を実践していただく医療機関として、引き続き地域における拠点病院としての機能を、今以上に発揮していただき、市民が健康で幸せに暮らせるまちの実現のために、今後とも格別のお力添えを賜ればと思っております。

#### 広島県健康福祉局 局長 笠松 淳也 先生

昨年、新しい病院が素晴らしいスタートを切られ、本日は、新病院開院一周年記念交流会をこのように盛大に開催されましたことを、心よりお喜び申し上げます。

広島共立病院は、地域の中核病院として、救急の二次輪番をはじめ急性期医療の一翼を担っていただいておりますとともに、回復期医療から健康づくりにいたるまで、地域医療をトータルに提供いただいております。昭和52年からの長年にわたるご尽力で、地域の皆さまの信頼を勝ち得ていらっしゃいます。

また、昨年の8.20の土砂災害におきましては、災害時の救急医療をはじめとして、被災地の医療機関として医療に全力で当たっていただきましたとともに、旧病院を避難所としてご提供いただきました。医療施設として、ほんの数日前まで現役で使っていた施設をご提供いただいたことは、私どもとして大変心強く、ありがたく思っているところでございます。

広島共立病院は、新しい医療機能も追加されて、さらにトータルに地域の患者さんを診ていただくということでございます。私どもも、ますます期待申し上げますとともに、今後とも地域医療の中心となってご活躍いただくことをお願い申し上げます。

#### 広島県医師会 会長 平松 恵一 先生

昨年の広島土砂災害の発生で、新病院の開設準備を進めておられました貴病院におかれましては、CTをはじめとする各種の医療器具が被害を受けられたとも聞いております。それにもかかわらず、被災者の方々の治療を含めまして、地域を守られ、このたび一周年を無事に迎えられましたことに対して、あらためて敬意を表しますとともに、心からお祝いを申し上げます。

貴病院は昭和41年に安佐診療所として開設されて以来、安佐地区の中核病院として地域包括ケアシステムの理念を先取りされていると、われわれは考えております。「明るいまちづくり」「地域まるごと健康づくり」をスローガンに、急性期医療から回復期リハビリテーションまで幅広く担ってこられ、地域医療の充実・発展に貢献をしてこられました。2025年問題を見据え、地域包括ケアシステムの

構築がわが国の重要な課題の一つとなっておりますが、貴院は、まさにこれを地域の中核として先駆けて実践をしてこられたわけです。

県立広島がん高精度放射線治療センターは、広島県医師会がその運営を企画致します。がん治療の充実に向けまして、貴病院とも一層の連携をさせていただき、引き続き、皆さま方から格別のご指導、ご鞭撻を賜りたいと思っております。





安佐医師会 会長 伊藤 仁 先生

本来なら、昨年の9月に広島共立病院のオープン記念の会がある予定でしたが、土砂災害のために中止になり、私どもも非常に残念な思いをしたことを思い出しております。

それから約1年たちました。あの時、広島共立病院も1階が水没したと聞いておりまして、CTからエコーの機械等々は非常に被害を受けられたわけです。

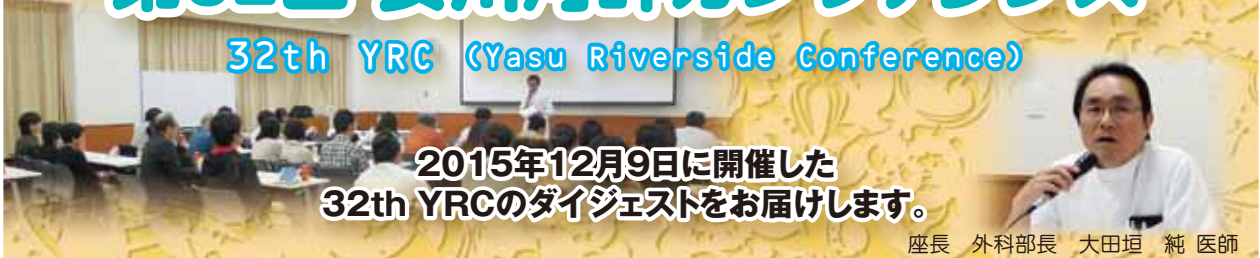
それにもかかわらず、9月に入って移転の時に、皆さま方の避難所として受け入れをされたということで、私どもも本当に驚いたというか、すごいなと、これは大したものだと感じました。ちょうど梅林小学校辺りもすごく混み合っているような状況で、皆さんもとても困っていらしゃったわけですが、いち早く避難所に使われたということで、私どもも非常に

に喜んだようなしだいです。

新しい病院で1年がたちました。私は数カ月前に村田院長先生に院内を案内していただきました。救急病棟からリハビリテーション、緩和ケア病棟まで見せていただき、きれいになった病院はもちろんですが、やはりメディカルスタッフの皆さま方のモチベーションが、ぐっと上がって、とてもいいと思いました。本当に広島共立病院は、また一つステップアップして、すてきな病院になられたなという印象を深く感じております。

# 第32回 安川河畔カンファレンス

32th YRC (Yasu Riverside Conference)



2015年12月9日に開催した  
32th YRCのダイジェストをお届けします。

座長 外科部長 大田 純 医師

## 授乳と薬

広島共立病院 小児科 友田 彩 医師



近年、母乳育児への関心が高まるにつれ、授乳中の投薬への不安や疑問も増加している。短期間であっても安易な授乳中止は、母乳分泌低下や乳腺炎などの弊害の原因となりうる。母乳育児には利点が多く、正確な知識のもとに支援が必要である。多くの医薬品の添付文書は授乳を禁止している

**結論**

- 母乳育児には利点が多く、医療従事者として支援が必要である
- 産褥期であっても安易な授乳中止は、母乳分泌低下や乳腺炎などの弊害の原因となりうる
- 多くの医薬品の添付文書は授乳を禁止しているが、ほとんどの薬剤の乳汁中への移行はごく微量であり、授乳継続が可能である
- 抗腫瘍薬、放射性ヨード製剤は授乳禁忌、母への曝露の影響が大きい薬剤、乳汁分泌を抑制する薬剤には注意が必要である
- 授乳可能かどうかの判断は、添付文書以外に有用な情報がある

が、ほとんどの薬剤の乳汁中への移行はごく微量であり、授乳継続が可能である。また、母乳を介した児への薬剤の曝露の評価に、相対的乳児摂取量 relative infant dose (RID) も参考になる。授乳可能かどうかの判断に、添付文書以外にも科学的根拠に基づいた有用な情報も多く公開されており参照されたい。

## 当科における膵癌手術症例について

広島共立病院 外科病棟医長 長嶺 一郎 医師



当科における膵癌症例についてまとめた。症例数は15例(男6例、女9例)、年齢52から78歳、部位は膵頭部11例、膵体部3例、膵尾部1例、ステージはⅡ、Ⅲ、Ⅳがそれぞれ1、7、7例であった。組織は11例が浸潤性膵管癌、1例がIPMCであった。術式はPD9例(PD4, PPPD2, SSPPD3)、DP3例、

例	性別	年齢	病期	手術	術式	転移	生存	備考
1	男	62	Ⅱ	根治	PD4	なし	100%	12/19/15
2	男	63	Ⅲ	根治	PD4	なし	100%	12/19/15
3	男	63	Ⅲ	根治	PD4	なし	100%	12/19/15
4	男	78	Ⅲ	根治	PD4	なし	100%	12/19/15
5	男	61	Ⅲ	根治	PD4	なし	100%	12/19/15
6	男	73	Ⅲ	根治	PD4	なし	100%	12/19/15
7	男	72	Ⅲ	根治	PD4	なし	100%	12/19/15
8	男	65	Ⅲ	根治	PD4	なし	100%	12/19/15
9	男	70	Ⅲ	根治	PD4	なし	100%	12/19/15
10	男	74	Ⅲ	根治	PD4	なし	100%	12/19/15
11	男	71	Ⅲ	根治	PD4	なし	100%	12/19/15
12	男	78	Ⅲ	根治	PD4	なし	100%	12/19/15

試験開腹が3例であった。7例にR0手術施行でき、直近6例は生存中で5例は無再発生存となっている。3例の症例提示をした。

	診療開始～受付終了	専門外来等	月	火	水	木	金	土	
健診	(市・被爆者・協会けんぽ等各種健診、人間ドック他) ①乳がん検診	午 前 <b>予約制</b>	桑原 ①青木	友田 ①青木	佐藤 ①青木	桑原 ①青木(8/6休診) 友田 ①青木	桑原 ①青木	1.3.5週 友田 ①青木	
		午 後 <b>予約制</b>	青木 ①あり		午後 佐藤 3時～4時 ①高永甲				
禁煙支援外来 被爆者外来	健診センターにて (担当医 青木)	再診のみ <b>予約制</b>		2時～健診外来					
内科  (当院に初めて受診される方は、予約制ではありません)	午前9時～11時30分	初診(再診) <b>予約可</b>	大谷 山田	宇野・甲斐 1.3.5週 大谷 2.4週 山田	宇野・山田 久保田	大谷・中村 久保田	木村・山田 1.3.5週 ウォン 2.4週 鷹屋	1.3.5週 三田尾・門前 鷹屋・山田	
		循環器内科 <b>予約制</b>	鷹屋		鷹屋・村田		村田	1.3.5週 村田	
		呼吸器内科 <b>予約制</b>		木山					
		消化器内科 <b>予約制</b>	三田尾	西原	三田尾	加太・西原		1.3.5週 ウォン	
	午後5時～6時30分 (定期通院されている 予約の方のみ)	糖尿病内科 <b>予約制</b>	森下		森下		森下	1.3.5週 森下	
		呼吸器内科 <b>予約制</b>				木山			
		循環器内科 <b>予約制</b>				鷹屋			
		消化器内科 <b>予約制</b>				西原			
糖尿病内科 <b>予約制</b>				森下					
脳神経内科	午前9時～11時30分	<b>予約制</b>	穴戸						
精神科	午前9時～11時30分	<b>予約制</b>				山本			
緩和ケア内科	午前9時～11時30分	<b>予約制</b>			本家		加太		
	午後1時30分～4時30分								
リハビリテーション科	午前9時～9時30分	理学・作業・言語・ 物理の各療法	○	○	○	○	○	1.3.5週 ○	
	午後1時30分～4時30分		○	○	○	○	○	午後休診	
外科	午前9時～11時30分 ※第3土曜日 (予約のみ)高永甲	<b>予約可</b>	大田垣	高永甲 長嶺 網岡	高永甲	高永甲 大田垣	長嶺 信藤	1週 高永甲・信藤 3週 大田垣・長嶺 高永甲 5週 交替	
	午後3時～4時30分						高永甲	午後休診	
乳腺外科	午後2時～4時30分	<b>予約可</b>					舛本		
心臓血管外科	午前9時～11時30分/午後2時～4時30分	<b>予約可</b>				1.3週 午後 田中 2.4週 午後 片山		1.3.5週 午前 内田	
脳外科	午後2時～4時30分	<b>予約可</b>					広島大学		
整形外科	午前9時～11時30分	<b>予約可</b>	市川 中林・加藤	田中 森	森 村上	市川 田中・加藤	田中 中林	1週 田中・中林 3週 市川・森 5週 加藤・交替	
	午後4時～6時30分			1.3.5週 市川 2.4週 加藤 中林		森 古田		午後休診	
小児科	午前9時～11時30分	☐小児一般	☐東・友田	☐森下	☐東・友田	☐森下・友田	☐東	☐1.5週 東 ①森下	
	午後2時～3時	☑アレルギー <b>予約制</b>	☑森下	☑2時～6時 東	☐2時～4時30分 森下 1.3.5週 森下 2.4週 東 毎週 友田	☑東	☑1.3週 東 2.4週 森下	午後休診	
	午後3時～4時30分	☑予防接種 <b>予約制</b>	☐森下	☑3時～4時30分 森下・友田		☐東	☐森下		
	午後5時～6時	☑乳児健診 <b>予約制</b>		☑5時～6時					
午後0時30分～5時	☑カウンセリング <b>予約制</b>	太田				太田			
眼科	午前9時～11時30分			金本		高本			
	午後2時～4時30分								
泌尿器科	午前9時～11時30分	(月)は午前9時30分～	広島大学	広島大学	山崎	広島大学	広島大学	1.3.5週 広島大学	
	午後2時～4時30分	<b>予約可</b>		広島大学	山崎		山崎	午後休診	
耳鼻いんこう科	午前9時～11時30分		大橋	大橋	大橋	大橋	大橋	1.3.5週 大橋	
	午後3時～4時30分		大橋			大橋	大橋	午後休診	
皮膚科	午前9時～11時30分	9月～は午前休診							
	午後2時～4時30分	<b>予約可</b>			岡本		高坂		
婦人科	午前9時～11時30分	初診(再診) <b>予約可</b>	三田尾	三田尾	三田尾	三田尾	三田尾	1.3.5週 三田尾	
	午後2時～4時30分	子宮がん検診 <b>予約制</b>	三田尾	三田尾		三田尾	三田尾		

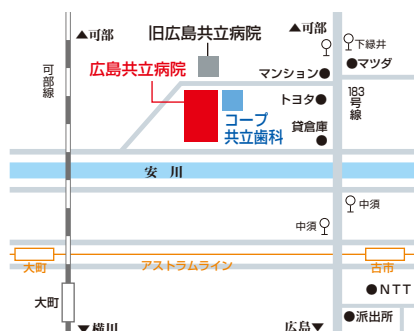
**広島共立病院  
オープンカンファレンス**

※会場は全て、広島共立病院 5階セミナールームです

- とき：2016年1月19日(火) 19:00～
- 内容：第15回特別講演「最新の肺癌治療」
- 講師：広島大学 原爆放射線医科学研究所 腫瘍外科 教授 岡田 守人先生
- とき：2016年2月10日(水) 19:00～
- 内容：第16回特別講演
- 講師：土谷総合病院 循環器内科 村岡 裕司先生
- とき：2016年3月9日(水) 19:00～
- 内容：第33回安川河畔カンファレンス(YRC) 3演題

**広島共立病院地域医療連携交流会のご案内**

「第4回 広島共立病院地域医療連携交流会」を2016年3月5日(土) 18:30から開催いたします。今後改めてご案内させていただきますので、ぜひご参加くださいますようお願いいたします。



広島医療生活協同組合  
**広島共立病院**

〒731-0121 広島市安佐南区中須2丁目20-20  
TEL.082-879-1111(代)

URL <http://www.hiroshimairyo.or.jp>  
E-mail [kyoritsu@hiroshimairyo.or.jp](mailto:kyoritsu@hiroshimairyo.or.jp)